

開催報告

東久留米市消費生活
イメージキャラクター
つかつおやん



うまい話はうまくない

～落語と紙芝居で学ぶ消費者被害～



日時：平成28年 3月4日（金）

13：30～16：00

会場：市民プラザホール（東久留米市役所1F）

参加実績：合計 101人（実行委員15名含む）

主催：東久留米市実行委員会、東京都生協連、東京都共催：東久留米市

主催構成団体：東久留米市生協連絡会、コープみらい、
パルシステム東京、東都生協

協力団体：西都保健生協

◆プログラム◆

- 13：30 開会 開会挨拶
- 10：35～ 落語
- 14：15～ 相談員さんのお話
- 14：35～ 歌と体操
- 14：45～ 休憩
- 15：00～ 紙芝居
- 15：40～ 閉会挨拶
- 15：50～ お知らせとお願い
- 16：00～ 閉会



司会：米内 香織さん
（コープみらい）

開会挨拶

竹内 暁子さん
東久留米市生協連絡会・代表



東京都と東京都生協連の協働事業は、平成21年からスタートして今年で7年目となります。平成27年度は、東久留米市地域高齢者が消費者被害にあわない、あわせないための取り組みを、さまざまな団体と協働して事業をすすめます。



落語「人生が二度あれば」「親心につけこむ悪質商法」 立川平林さん（落語家）



悪質商法注意啓発落語を積極的に公演し、2014・2015年には 警視庁より感謝状を授与された立川さん。振り込め詐欺に絶対引っ掛からないと思っていた母親とその子どもとのやりとりや、架空請求や催眠商法に引っかかった夫婦のやり取りに会場は何度も大爆笑。笑いを取りながらも悪質商法への注意を呼びかけました。「困った時は消費者センターに相談」という言葉が繰り返し出てきたことで消費者センターも周知にもつなげることができました。



事例報告『今、こんなことが起きてます！』

お話：小貫友子さん（東久留米市消費生活相談員）

東久留米市では年間700件くらいの相談があります。その中で増えているのはネット関連で、最近多いのは「無料」がらみのトラブルが増えています。最初だけ無料で商品がその後も有料で届いて解約できないという例もあります。後、光回線の契約トラブルもあります。これからは電力の契約変更をされる方もいると思いますが、これらはどれも『契約』です。内容をしっかり読んでから申し込みましょう。また、困った時は消費者センターに気軽に相談しましょう。



リラックスタイム『歌と体操』

コープみらいの皆さん

指先や腕を使って、組み合わせ方でちょっとした脳トレにもなる体操でカラダと頭をほぐしました。体操が終わった後も、席でもう一度練習している姿もちらほら。みなさん、楽しまれていました。



紙芝居『ダメされない！信じる者はスクわれる???』
口演：せんべい さん（紙芝居師）

「詐欺被害撲滅紙芝居シリーズ」の口演やとんちクイズで、楽しく笑いながら消費者被害にあわないためにはどうしたらいいかを学びました。騙されないように家族で“愛言葉！”を決めておくことや、困ったことがあったら身近な人に相談することを心がけることが大切だということがわかりました。



昔懐かしい『黄金バット』の口演も！



せんべいに水あめを挟んだ可愛い駄菓子を頂きながら紙芝居で大笑い！



昔は『竹取物語』
今じゃ『金取物語』
おじいさん、おばあさんの
運命やいかに・・・。



閉会挨拶

小宮 啓さん
東久留米市市民部 生活文化課市民協働係

今日は落語や紙芝居、歌や体操、消費生活相談員さんのお話を通じて楽しく消費者被害防止について学べたと思います。今日のお話を参考にして被害防止につなげて頂けたらと思います。また、何か困った時には、消費者相談は市役所の2階の生活文化課の消費者センターにお気軽にご連絡ください。



協働事業の予算で作成した消費者ホットラインの番号入り啓発グッズ「ブックマークルーペ」の紹介もしました。



アンケートより

- ・あっという間の2時間半でした。落語は一度聞いてみたいと思っていましたが、さらに最近の事例報告、昔なつかしい紙芝居も見られて充実の内容でした。ダメされないための大事なポイント、愛言葉や家族、近所のつながりの重要性を改めて実感しました。
- ・話芸の”カ”ってすごいですね。盛沢山の事例と対策、面白おかしく、強く伝わりました。
- ・楽しく笑いの中からためになる言葉をいただきました。「あいことばは？」と問いかけることで、相手にプレッシャーをかけられるというアイデアはとても参考になりました。体操もよかったです。
- ・高齢者にはとても良い企画でした。
- ・188のダイヤル番号付きの拡大鏡は持ち運びでき役立つと思いました。